

## 科 目 名

# 建築設計 I

## Architectural Design I

(昼間) 2年 後期 3単位 必修

(夜間) 2年 後期 3単位 必修

西郷正浩・藤本睦夫・森下 修  
中野和枝 (須鎗敬二)

### 概 要

建築設計 I の設計条件は、建築設計製図 II までの課題と比較すると、やや細かく複雑になります。具体的には、二世帯住宅と小規模集合住宅を課題とします。二世帯住宅では、細かな設計条件に対応する計画・設計力を養成し、集合住宅では、複雑な設計条件に対応する計画・設計能力の養成します。さらに、集合住宅では、設計意図を明確にするために、「テーマの設定」⇒「設定したテーマを建築化する方法」⇒「その方法を敷地条件と計画条件に対応」というプロセスで行います。上記 2 つの課題によって、各種建築の設計を行う上での、共通する基本的な計画・設計方法を培います。

### 学習目標

- (1) 設計条件を整理し、計画・設計することができる
- (2) 求められる施設や条件に対して、テーマを考え、設定することができる
- (3) テーマに対応する建築空間を考え、計画・設計することができる

### 授業計画

テ ー マ	内 容
① 課題説明	課題 1 (二世帯住宅) 説明/課題 2 (集合住宅) レポート 1 (敷地環境調査) 説明/課題 1 作業
② 課題 1 と課題 2 レポート	非常勤講師による講演/課題 2 レポート 2 (テーマ) 説明/課題 1 作業/課題 2 レポート 1 指導
③	非常勤講師による講演/課題 2 レポート 3 (方法) 説明/課題 1 作業/課題 2 レポート 2 指導
④	非常勤講師による講演/課題 2 レポート 4 (敷地調査) 説明/課題 1 作業/課題 2 レポート 3 指導
⑤	コーポラティブに関する講演/課題 2 レポート 5 (プラン) 説明/課題 1 作業/課題 2 レポート 4 指導
⑥	課題 1 最終提出説明/課題 1 作業/課題 2 レポート 5 指導
⑦ 課題 1 講評会	作品展示/学生投票/プレゼンテーション/質疑応答/総評/課題 2 レポート 6 (模型) 説明
⑧ 課題 2 エスキス	課題 2 レポート 7 (平面断面エスキス) 説明/課題 2 レポート 6 指導/課題 1 の個別講評
⑨	課題 2 レポート 8 (平面断面立面エスキス) 説明/課題 2 レポート 7 指導
⑩	課題 2 レポート 9 (平面断面立面エスキス) 説明/課題 2 レポート 8 指導
⑪	課題 2 レポート 10 (模型) 説明/課題 2 レポート 9 指導
⑫ 課題 2 模型	課題 2 最終提出の説明/課題 2 レポート 10 指導
⑬ 課題 2 製図	課題 2 の製図作業と提出
⑭ 課題 2 講評会	作品展示/学生投票/プレゼンテーション/質疑応答/総評
⑮ 総括	授業アンケート/学生自身による達成度評価/全体講評/課題 2 の個別講評

### 授業方法

課題 1 及び課題 2 の指導は、グループに分け担当教員が行います。課題・レポート説明及び講評会は全体で行います。

### 学習到達度の評価

- 1) 指導はマンツーマンで行い、理解度を把握すると共に、理解度に応じた指導を行う。
- 2) 各課題のエスキス帳を持つことで、プロセス確認や進捗状況確認を促します。
- 3) 課題制作後に講評会を実施し、課題の捉え方や考え方の理解を促します。

### 評価方法

課題 1 : 30% < 取り組み (エスキス帳の描込み) 5% + 作品 25% > + 課題 2 : 70% < 取り組み (エスキス帳の描込み) 20% + 作品 50% > で評価します。

### 教科書・教材

日本建築学会 編「第 3 版コンパクト建築設計資料集成」丸善  
配布プリント

### 履修上の注意

建築設計製図基礎・I・II 及び建築計画 III の履修を前提に行います。

### オフィスアワー

適宜、昼休み (12:00~1:00) に研究室にて講義内容に関する質問を受付ける。

「建築計画コース・建築構造コース」における位置づけ	必修/選択の別	学習保証時間
本科目は、シラバスに記載されている建築学科の学習・教育目標の主として B1 に関連する。	<b>必修</b>	67.5時間